

各 位

2024年12月6日

上場会社名トミタ電機株式会社代表者氏名代表取締役社長神谷 哲郎(コード番号6898)問合せ先責任者取締役管理本部長神谷 陽一郎(TEL0857-22-8441)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年3月15日、及び、2024年9月9日に公表した、2025年1月期 通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(1) 2025年1月期通期連結業績予想数値の修正(2024年2月1日 ~ 2025年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,630	36	36	29	39.05
今回修正予想(B)	1, 407	△ 161	△ 171	△ 176	\triangle 227.97
増減額 (B-A)	\triangle 222	△ 197	△ 208	△ 206	
増減率 (%)	△ 13.6	ı	-	_	
(ご参考)前期実績 (2024年1月期通期))	1, 492	△ 27	△ 23	△ 33	△ 47.47

(2) 2025年1月期通期個別業績予想数値の修正(2024年2月1日 ~ 2025年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株 当 た り 当期純利益		
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭		
前回発表予想(A)	1, 167	33	17	10	13.74		
今回修正予想(B)	906	△ 60	\triangle 66	\triangle 72	\triangle 92.87		
増減額(B-A)	△ 260	△ 93	△ 84	△ 82			
増減率 (%)	△ 22.3	_	ı	ı			
(ご参考)前期実績 (2024年1月期通期))	1, 066	11	29	6	9. 41		

(3) 修正の理由

<連結業績>

2025年1月期通期連結累計期間の前回発表予測における、「下半期に市況回復が見込まれる」との想定が大きく崩れ、ほぼ全方位で上半期に引き続き低調に推移する結果となりました。比較的在庫調整が早く終了したかに思われた中国市場においては、年度後半に期待したほどの市場回復は見られず、需要不足が続いたことによる過当な価格競争が続いております。国内市場においても在庫調整が更に長引き、また、期待のFA関連、工作機械関連市場の回復も大幅にずれ込み、需要不足による低迷が続きました。その影響により、売上高は前回予想を下回り14億7百万円となる見込みです。損益面では、原価率の低減、並びに経費等の削減に努めましたが、売上減少により設備稼働率が低下したことで製造コストが上昇し、円安による仕入れ原価の上昇などにより営業損失は1億6千1百万円、経常損失は1億7千1百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は1億7千6百万円となる見込みです。

<個別業績>

2025年1月期通期個別業績におきましては、連結業績において記載した内容と概ね同様の理由により、売上高は前回予想を下回り9億6百万円、当期純損失は7千2百万円となる見込みです。

(注意事項)

上記に記載した予想は、作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。